



DMP ファームウェアのアップグレード

注: このモジュールでは、Cisco Vision Dynamic Signage Director リリース 6.4 ファームウェアのアップグレード方法について説明します。デジタル メディア プレーヤーの導入が初めての場合は、『[Cisco Vision Deployment Guide for Digital Media Players: Dynamic Signage Director](#)』を参照してください。

注意: Cisco Vision Dynamic Signage Director リリース 6.4 をインストールした後は、ただちに [Configuration] > [System Configuration] で新規自動登録を設定してください。この設定作業に失敗すると、メディア プレーヤーが再起動を繰り返す可能性があります。

DMP ファームウェアのアップグレードは、デバイスが起動またはリブートするときに自動的に実行されます。

デバイスに電源が入るか、またはリブートするたびに、Cisco Vision Dynamic Signage Director の自動登録設定でデバイスがロードするファームウェアに対してコンプライアンス チェックが実行されます。ファームウェア バージョンが一致しない場合、デバイスがファームウェア アップグレードを自動的に開始します。

Cisco Vision Director では、Cisco Vision Dynamic Signage Director リリース 6.4 でサポートされる製品のファームウェア バージョンにアップグレードする前に、DMP で最小(または基本)のファームウェアバージョンをプロビジョニングする必要があります。

自動登録設定の要件として、システム内の影響を受けるメディアプレーヤーに対し、必要なファームウェア アップグレード シーケンスが自動的に維持されるようにしています。

設定が適切であれば、リリース 6.4 でサポートされている製品のファームウェア バージョンをプロビジョニングする前に、システムによって既存のデジタル メディア プレーヤーのファームウェアが前提条件または基本ファームウェア バージョンに自動的にアップグレードされます。

目次

- [前提条件\(39 ページ\)](#)
- [プロビジョニング タスク\(40 ページ\)](#)

前提条件

DMP のファームウェアをアップグレードする前に、次の要件が満たされていることを確認します。

注意: 新しい DMP の初期導入では、次のことを確認してください。

- DMP に他のアクセサリが接続されていない。
- 最長 100 m のケーブル配線に標準のカテゴリ 5e または 6 を使用している。

プロビジョニング タスク

- 『[Release Notes for Cisco Vision Dynamic Signage Director Release 6.4](#)』を読んで最新情報を把握し、サポートされている DMP ファームウェア アップグレード パスを確認している。
- 適切な POE+ 操作のために必要な LLDP を含め、スイッチが設定されている。
- DHCP サーバが設定済みで、必須であるオプション 60 とオプション 43 のプロパティも設定が済んでいる。

詳細については、Cisco Vision 認定パートナーが利用できる『[Cisco Vision Network, Server, and Video Headend Requirements Guide](#)』および『[Cisco Vision Product Deployment Requirements](#)』を参照してください。

プロビジョニング タスク

ファームウェアをプロビジョニングするには、次のタスクを実行します。

- [すべてのメディア プレーヤーのファームウェアのダウンロード](#) (40 ページ) (必須)
- [Cisco Vision Dynamic Signage Director への DMP ファームウェアのアップグレード](#) (40 ページ) (必須)
- [DMP の自動登録の設定](#) (41 ページ) (必須)

すべてのメディア プレーヤーのファームウェアのダウンロード

メディア プレーヤーのファームウェア イメージは、Cisco Vision Dynamic Signage Director ソフトウェアとバンドルされていません。

注: ファームウェアは、Cisco Vision Dynamic Signage Director ソフトウェアへのアクセスにも使用可能なデバイスにダウンロードしてください。

DMP 製品のファームウェアのダウンロード

DMP 製品のファームウェアをダウンロードするには、次の URL を使用します。

<https://www.brightsign.biz/downloads/dmp-firmware-download-6083-0516>

DMP 基本ファームウェアのダウンロード

必須の基本ファームウェア バージョンのいずれかを Cisco Vision Dynamic Signage Director にまだアップロードしていない場合は、パスワード保護されたサイトからファームウェア イメージを個別にダウンロードし、Cisco Vision Dynamic Signage Director にアップロードします。

Cisco Vision (StadiumVision) 認定パートナーが利用可能な「DMP ファームウェアのダウンロード方法」のドキュメントについては、Cisco Systems の担当者にお問い合わせください。

Cisco Vision Dynamic Signage Director への DMP ファームウェアのアップグレード

外部ベンダーから取得した DMP のファームウェア イメージを Cisco Vision Dynamic Signage Director にアップロードします。

注意: DMP の場合は、ファームウェアバージョンを Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバにアップロードします。

基本ファームウェアバージョン: 8.3.22 (シリーズ 3 および 4 DMP) \ 基本ファームウェアバージョン 5.1.68.1 (シリーズ 2 DMP)

製品のファームウェアバージョン: 8.3.22

プロビジョニング タスク

注: ファームウェアをアップロードするには、[More] > [Manage Software] > [Firmware Upgrade] タブをクリックします。このページで、デバイスのソフトウェアをプロビジョニングするコマンドを実行しないでください。デバイスが起動またはリブートするたびに、Cisco Vision Dynamic Signage Director の自動登録設定でデバイスがロードするファームウェアに対してコンプライアンスチェックが実行されます。ファームウェア バージョンが一致しない場合、DMP がファームウェア アップグレードを自動的に開始します。

DMP ファームウェアをアップロードするには、次の手順を実行します。


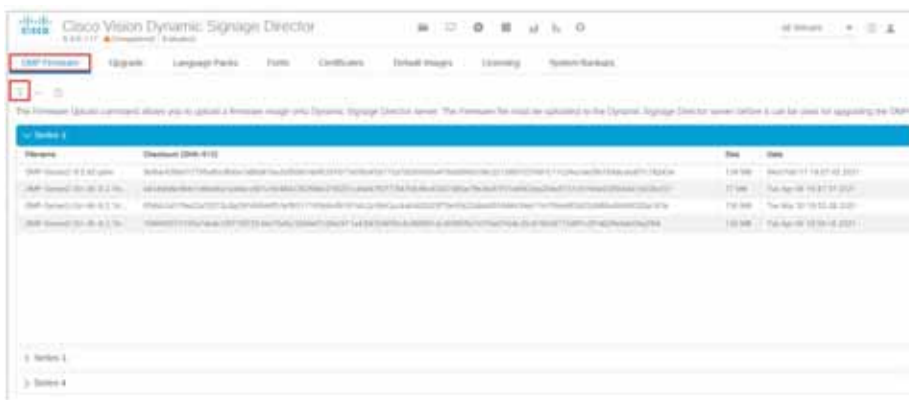
1. ファームウェアをダウンロードしたデバイスで、管理者として Cisco Vision Dynamic Signage Director にログインします。
2. [More] > [Manage Software] > [DMP Firmware] の順にクリックします。
3. プロビジョニングする DMP モデルに応じて、[Series 2]、[Series 3]、または [Series 4] の矢印を選択します。
4. ファイルを選択し、[Upload] アイコン( (41 ページ)) をクリックします。

図 1 DMP ファームウェアのアップロード



アップロードステータスの文字列が表示され、ファームウェアのアップロードの完了を示します。

DMP の自動登録の設定

ファームウェアをメディア プレーヤーにプロビジョニングする前に、Cisco Vision Dynamic Signage Director にアップロードして自動登録を設定します。

DMP の自動登録を設定するには、次の手順を実行します。


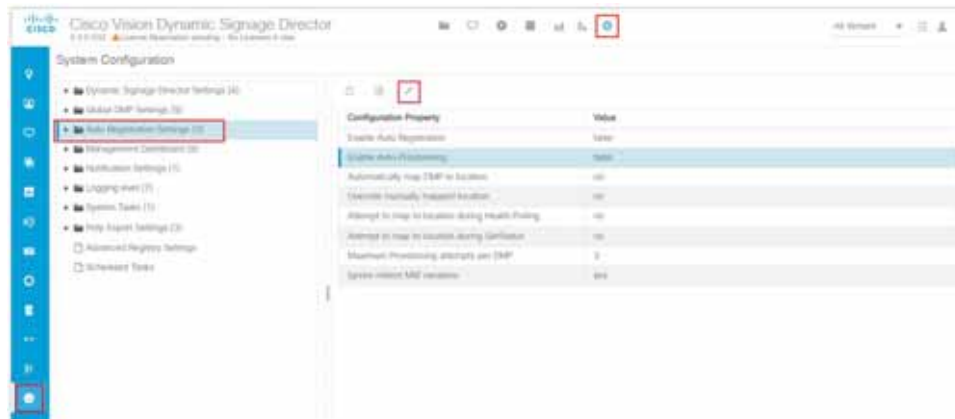
1. [Configuration] > [System Configuration] > [Auto Registration Settings] > [Enable Auto Provisioning] の順にクリックします( (42 ページ))。

図 2 自動プロビジョニングの有効化



2. [Edit] をクリックします。[Edit Configuration Settings] ダイアログボックスが表示されます。
3. [Value] フィールドを [true] に変更します。
4. [保存 (Save)] をクリックします。
5. 次のいずれかを実行します。
 - SV-4K または DMP-2K をプロビジョニングするには、[Series 2 DMP] をクリックします。
 - CV-HD または CV-UHD をプロビジョニングするには、[Series 3 DMP] をクリックします。
 - CV-HD2 または CV-UHD2 をプロビジョニングするには、[Series 4 DMP] をクリックします。
6. [Configuration Property] パネルで、ファームウェア プロパティを探して設定します。
 - 図 3 (43 ページ) に自動登録の設定を示し、表 1 (43 ページ) にリリース 6.4 の CV-UHD2 および CV-HD2 で必要なファームウェアのプロパティを示します。
 - 図 4 (43 ページ) に自動登録の設定を示し、表 2 (43 ページ) にリリース 6.4 の CV-UHD および CV-HD で必要なファームウェア プロパティを示します。
 - 図 5 (44 ページ) に自動登録の設定を示し、表 3 (44 ページ) にリリース 6.4 の SV-4K および DMP-2K で必要なファームウェアプロパティを示します。

注: CV-HD および CV-UHD メディア プレーヤーでは、SV-4K および DMP-2K メディア プレーヤーとは異なる基本ファームウェアが必要です。

- [Firmware image to use]: ドロップダウン ボックスから選択します。
- [init.version]: バージョンを入力します。
- [Base firmware image to use]: ドロップダウン ボックスから選択します。
- [Base.version]: バージョンを入力します。

注: ファームウェア イメージをアップロードした直後は、ドロップダウン ボックスの隣にある [Refresh] アイコンをクリックして新しいファイルを表示させる必要があります。

プロビジョニング タスク

図 3 CV-UHD2 および CV-HD2 のプロビジョニングに必要なファームウェア イメージとバージョンのプロパティ

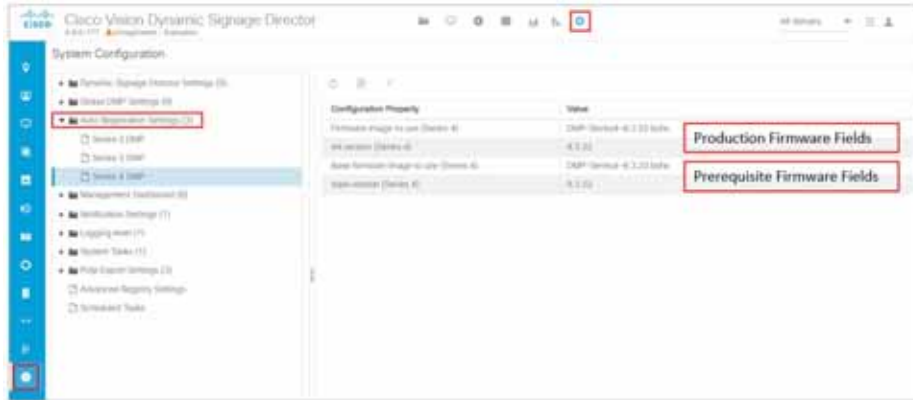


表 1 リリース 6.4 の CV-UHD2 および CV-HD2 で必須のファームウェアプロパティ

リリース番号	ファームウェア プロパティ	リリースの値
6.4.0-183	使用するファームウェア イメージ (CV-UHD2、CV-HD2)	DMP-Series4-8.3.22.bsfw
	init.version(CV-UHD2、CV-HD2)	8.3.22
6.4.0-183	使用する基本ファームウェア イメージ (CV-UHD2、CV-HD2)	DMP-Series4-8.3.22.bsfw
	base.version(CV-UHD2、CV-HD2)	8.3.22

図 4 CV-UHD および CV-HD のプロビジョニングに必要なファームウェア イメージとバージョンのプロパティ

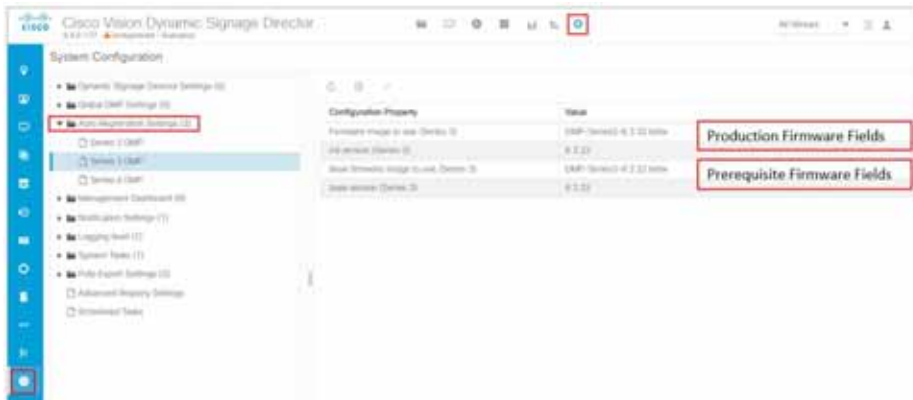


表 2 リリース 6.4 の CV-UHD および CV-HD で必須のファームウェア プロパティ

リリース番号	ファームウェア プロパティ	リリースの値
6.4.0-183	使用するファームウェア イメージ (CV-UHD、CV-HD)	DMP-Series3-8.3.22.bsfw
	init.version (CV-UHD、CV-HD)	8.3.22
6.4.0-183	使用する基本ファームウェア イメージ (CV-UHD、CV-HD)	DMP-Series3-8.3.22.bsfw
	base.version (CV-UHD、CV-HD)	8.3.22

プロビジョニング タスク

図 5 SV-4K および DMP-2K のプロビジョニングに必要なファームウェア イメージとバージョンのプロパティ

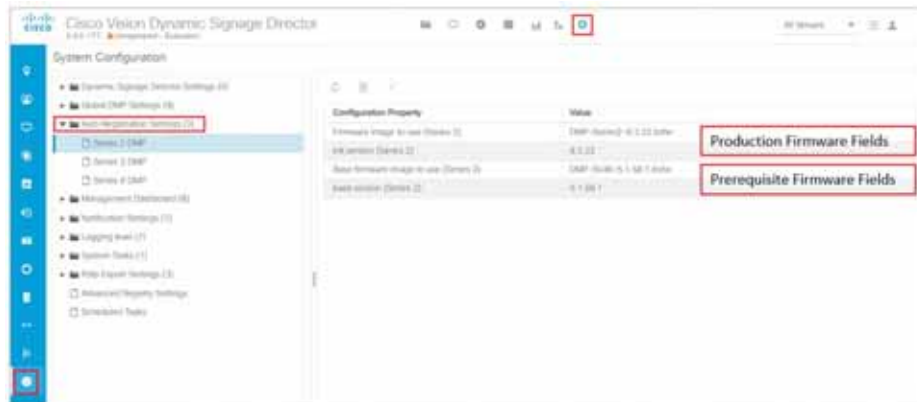


表 3 リリース 6.4 の SV-4K および DMP-2K で必須のファームウェアプロパティ

リリース番号	ファームウェア プロパティ	リリースの値
6.4.0-183	使用するファームウェアイメージ (SV-4K、DMP-2K)	DMP-Series 2-8.3.22.bsfw
	init.version (SV-4K、DMP-2K)	8.3.22
6.4.0-183	使用する基本ファームウェアイメージ (SV-4K、DMP-2K)	必要なファームウェアがまだインストールされていない場合は、5.1.68.1 のファームウェア ファイルをアップロードして選択します。 注:5.1.68.1のファームウェアの取得方法については、『Cisco Vision Deployment Guide for Digital Media Players: Dynamic Signage Director』を参照してください。
	base.version (SV-4K、DMP-2K)	5.1.68.1

7. 変更を保存します。
8. DMP を起動するかリブートします。
9. スタートアップ シーケンスを確認します。スタートアップ シーケンスの詳細については、『Cisco Vision Deployment Guide for Digital Media Players: Dynamic Signage Director』を参照してください。